

SC1

あなたの年齢をお知らせください。

歳

次へ

0 50 100(%)

## SC2

あなたの性別をお知らせください。

- 1  男性
- 2  女性

次へ

0 50 100(%)

### SC3

あなたのお住まいの地域をお知らせください。

[ --- ▼ ]

次へ

0 50 100(%)

**SC4**

あなたのお住まいの市町村をお知らせください。

- | <b>大阪市域</b>                   | <b>南部大阪地域</b>                  |
|-------------------------------|--------------------------------|
| 1 <input type="radio"/> 大阪市   | 22 <input type="radio"/> 堺市    |
| <b>北部大阪地域</b>                 |                                |
| 2 <input type="radio"/> 豊中市   | 23 <input type="radio"/> 岸和田市  |
| 3 <input type="radio"/> 池田市   | 24 <input type="radio"/> 泉大津市  |
| 4 <input type="radio"/> 吹田市   | 25 <input type="radio"/> 貝塚市   |
| 5 <input type="radio"/> 高槻市   | 26 <input type="radio"/> 泉佐野市  |
| 6 <input type="radio"/> 茨木市   | 27 <input type="radio"/> 富田林市  |
| 7 <input type="radio"/> 箕面市   | 28 <input type="radio"/> 河内長野市 |
| 8 <input type="radio"/> 摂津市   | 29 <input type="radio"/> 松原市   |
| 9 <input type="radio"/> 島本町   | 30 <input type="radio"/> 和泉市   |
| 10 <input type="radio"/> 豊能町  | 31 <input type="radio"/> 羽曳野市  |
| 11 <input type="radio"/> 能勢町  | 32 <input type="radio"/> 高石市   |
| <b>東部大阪地域</b>                 |                                |
| 12 <input type="radio"/> 守口市  | 33 <input type="radio"/> 藤井寺市  |
| 13 <input type="radio"/> 枚方市  | 34 <input type="radio"/> 泉南市   |
| 14 <input type="radio"/> 八尾市  | 35 <input type="radio"/> 大阪狭山市 |
| 15 <input type="radio"/> 寝屋川市 | 36 <input type="radio"/> 阪南市   |
| 16 <input type="radio"/> 大東市  | 37 <input type="radio"/> 忠岡町   |
| 17 <input type="radio"/> 柏原市  | 38 <input type="radio"/> 熊取町   |
| 18 <input type="radio"/> 門真市  | 39 <input type="radio"/> 田尻町   |
| 19 <input type="radio"/> 東大阪市 | 40 <input type="radio"/> 岬町    |
| 20 <input type="radio"/> 四條畷市 | 41 <input type="radio"/> 太子町   |
| 21 <input type="radio"/> 交野市  | 42 <input type="radio"/> 河南町   |
|                               | 43 <input type="radio"/> 千早赤阪村 |

次へ

## SC5

あなたの職業を教えてください。

- 1  会社役員・団体役員
- 2  会社員(正規雇用)
- 3  会社員(派遣・契約など非正規雇用)
- 4  公務員・団体職員
- 5  パート・アルバイト
- 6  自営業・自由業
- 7  農林水産業
- 8  家内労働・在宅ワーカー
- 9  専業主婦・専業主夫
- 10  無職
- 11  学生
- 12  その他

次へ

0 50 100(%)

次に、生物多様性に関することについて、お伺いします。

Q10

あなたは、「生物多様性」という言葉を、インターネット・SNS・新聞やテレビなどを通じて、見たり聞いたりしたことありますか。

- 1 ○ ある
- 2 ○ ない

次へ

0 50 100(%)

### Q11

前問で「ある」と回答された方にお伺いします。  
あなたは、「生物多様性」について、どの程度ご存知ですか。  
最も近いものを1つ選択してください。

- 1  他人にある程度説明できるくらい内容も知っている
- 2  他人に説明はできるほどではないが、内容は知っている
- 3  言葉を知っている程度で、内容はほとんど知らない

次へ

0 50 100(%)

### Q12

次の「生物多様性」に関することで、あなたが知っている項目をすべて選択してください。(いくつでも)

- 1  生きものはそれぞれの豊かな個性とつながりにより、支えあって生きていること
- 2  私たちの生活は、生物多様性によってもたらされる生きものの恵みによって成り立っていること
- 3  人々の暮らしや関わりにより維持されている里地里山が、生物多様性上大切であること
- 4  世界の森林やサンゴ礁が、年々減少していること
- 5  希少な動植物について、国や自治体がレッドデータブックやレッドリストを作成していること
- 6  外来生物が日本の在来種の生息環境を脅かし、生態系への悪影響や農作物への被害などの問題を引き起こしていること
- 7  國際的に生物多様性条約が定められていること
- 8  この中に知っているものはない

次へ

0 50 100(%)

「生物多様性」とは、生きものたちの豊かな個性とつながりのことです。地球上の生きものは40億年という長い歴史の中で、さまざまな環境に適応して進化し、3,000万種ともいわれる多様な生きものが生まれました。これらの生命は一つひとつに個性があり、すべて直接的に、間接的に支えあって生きています。生物多様性条約では、生態系の多様性・種の多様性・遺伝子の多様性という3つのレベルでの多様性の保全が必要であるとしています。

送信

0 50 100(%)